

JIS

タイルカーペット

JIS L 4406 : 2021

(JCMA/JSA)

令和 3 年 2 月 22 日 改正

日本産業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

日本産業標準調査会標準第一部会 構成表

	氏名	所属
(部会長)	酒 井 信 介	横浜国立大学
(委員)	秋 山 進	株式会社デンソー (公益社団法人自動車技術会)
	安 部 泉	公益社団法人日本消費生活アドバイザー・コンサルタント・相談員協会
	市 川 直 樹	国立研究開発法人産業技術総合研究所
	伊 藤 弘	国立研究開発法人建築研究所
	大 瀧 雅 寛	お茶の水女子大学
	奥 野 麻衣子	三菱 UFJ リサーチ&コンサルティング株式会社
	木 村 一 弘	国立研究開発法人物質・材料研究機構
	木 村 たま代	主婦連合会
	佐 伯 誠 治	一般財団法人日本船舶技術研究協会
	佐 伯 洋	一般社団法人日本鉄道車輛工業会
	椎 名 武 夫	千葉大学
	寺 家 克 昌	一般社団法人日本建材・住宅設備産業協会
	千 葉 光 一	関西学院大学
	寺 澤 富 雄	一般社団法人日本鉄鋼連盟
	中 川 梓	一般財団法人日本規格協会
	奈 良 広 一	長野計器株式会社
	久 田 真	東北大学
	藤 本 浩 志	早稲田大学
	星 川 安 之	公益財団法人共用品推進機構
	棟 近 雅 彦	早稲田大学
	村 垣 善 浩	東京女子医科大学
	山 内 正 剛	国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構放射線医学総合研究所
	山 田 陽 滋	名古屋大学
	和 迩 健 二	一般社団法人日本自動車工業会

主 務 大 臣：経済産業大臣 制定：平成 10.6.20 改正：令和 3.2.22

官 報 掲 載 日：令和 3.2.22

原 案 作 成 者：日本カーペット工業組合

(〒540-0029 大阪府大阪市中央区本町橋 2-5 マイドームおおさか TEL 06-6809-2868)

一般財団法人日本規格協会

(〒108-0073 東京都港区三田 3-13-12 三田 MT ビル TEL 03-4231-8530)

審 議 部 会：日本産業標準調査会 標準第一部会 (部会長 酒井 信介)

この規格についての意見又は質問は、上記原案作成者又は経済産業省産業技術環境局 国際標準課 (〒100-8901 東京都千代田区霞が関 1-3-1) にご連絡ください。

なお、日本産業規格は、産業標準化法の規定によって、少なくとも5年を経過する日までに日本産業標準調査会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

目 次

	ページ
1 適用範囲	1
2 引用規格	1
3 用語及び定義	2
4 種類	2
5 品質	2
5.1 幅及び長さ	2
5.2 直角の程度	2
5.3 単位面積当たりの基部上のパイル質量	2
5.4 パイル糸の引抜き強さ	2
5.5 摩擦を伴った動的荷重による厚さ減少率	3
5.6 キャスターチェアによる幅及び長さの変化率	3
5.7 熱及び水の影響による幅及び長さの変化率	3
5.8 熱及び水の影響による反り	3
5.9 帯電性	3
5.10 難燃性	3
5.11 パイル糸の染色堅ろう度	3
5.12 パイル糸の油脂分及び溶剤抽出分並びに洗浄減量	4
5.13 外観	4
6 材料	4
7 試験方法	4
7.1 試料・試験片の採取及び準備	4
7.2 幅及び長さ	4
7.3 直角の程度	5
7.4 単位面積当たりの基部上のパイル質量	7
7.5 パイル糸の引抜き強さ	7
7.6 摩擦を伴った動的荷重による厚さ減少率	7
7.7 キャスターチェアによる寸法の変化率	7
7.8 熱及び水の影響による寸法の変化率	10
7.9 反り	11
7.10 帯電性	12
7.11 難燃性	12
7.12 パイル糸の染色堅ろう度	13
7.13 パイル糸の油脂分及び溶剤抽出分並びに洗浄減量	13
7.14 材料	13
8 検査方法	13

	ページ
9 表示.....	14
解 説.....	15

まえがき

この規格は、産業標準化法第 16 条において準用する同法第 12 条第 1 項の規定に基づき、日本カーペット工業組合（JCMA）及び一般財団法人日本規格協会（JSA）から、産業標準原案を添えて日本産業規格を改正すべきとの申出があり、日本産業標準調査会の審議を経て、経済産業大臣が改正した日本産業規格である。これによって、**JIS L 4406:2008** は改正され、この規格に置き換えられた。

なお、令和 4 年 2 月 21 日までの間は、産業標準化法第 30 条第 1 項等の関係条項の規定に基づく JIS マーク表示認証において、**JIS L 4406:2008** を適用してもよい。

この規格は、著作権法で保護対象となっている著作物である。

この規格の一部が、特許権、出願公開後の特許出願又は実用新案権に抵触する可能性があることに注意を喚起する。経済産業大臣及び日本産業標準調査会は、このような特許権、出願公開後の特許出願及び実用新案権に関わる確認について、責任はもたない。

白 紙

タイルカーペット

Tile carpet

1 適用範囲

この規格は、タフテッドカーペットのタイルカーペット^リの要求事項について規定する。

注^リ モジュール方式で使用することを目的として、あらかじめ決められた形状で作成した繊維製床敷物。カーペットタイルともいう。

2 引用規格

次に掲げる規格は、この規格に引用されることによって、この規格の規定の一部を構成する。これらの引用規格は、その最新版（追補を含む。）を適用する。

- JIS B 7503 ダイヤルゲージ
- JIS B 7514 直定規
- JIS B 7524 すきまゲージ
- JIS B 7526 直角定規
- JIS G 4305 冷間圧延ステンレス鋼板及び鋼帯
- JIS K 8103 ジエチルエーテル（試薬）
- JIS L 0105 繊維製品の物理試験方法通則
- JIS L 0212-1 繊維製品用語（衣料を除く繊維製品）－第1部：繊維製床敷物
- JIS L 0805 汚染用グレースケール
- JIS L 0842 紫外線カーボンアーク灯光に対する染色堅ろう度試験方法
- JIS L 0849 摩擦に対する染色堅ろう度試験方法
- JIS L 1021-1 繊維製床敷物試験方法－第1部：物理試験のための試験片の採取方法
- JIS L 1021-4 繊維製床敷物試験方法－第4部：質量の測定方法
- JIS L 1021-7 繊維製床敷物試験方法－第7部：動的荷重による厚さ減少試験方法
- JIS L 1021-8 繊維製床敷物試験方法－第8部：パイル糸の引抜き強さ試験方法
- JIS L 1021-16 繊維製床敷物試験方法－第16部：帯電性一歩行試験方法
- JIS L 1030-1 繊維製品の混用率試験方法－第1部：繊維鑑別
- JIS L 1030-2 繊維製品の混用率試験方法－第2部：繊維混用率
- JIS L 1091 繊維製品の燃焼性試験方法
- JIS R 3202 フロート板ガラス及び磨き板ガラス
- JIS R 3503 化学分析用ガラス器具
- JIS Z 8305 活字の基準寸法
- JIS Z 8401 数値の丸め方